

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

梅南	中学校	生徒数	46
----	-----	-----	----

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	28.39	30.39	40.83	54.26	—	93.62	7.71	190.00	22.87	45.00
大阪市	28.76	27.39	41.41	51.68	414.79	82.53	8.11	192.16	20.17	41.04
全国	28.65	26.96	43.50	51.91	398.98	83.53	8.02	195.03	20.40	41.69
女子	24.24	26.35	39.24	50.47	—	55.00	8.96	173.18	14.12	50.71
大阪市	24.12	24.15	45.67	47.38	307.41	58.40	8.92	169.36	12.99	50.13
全国	23.79	23.69	46.32	47.28	289.82	58.31	8.81	169.90	12.96	50.22

結果の概要

男女とも体力の合計点が全国平均を上回っている。生徒たちは毎時間体育を楽しみにしており、どの種目においても一生懸命取り組んでいる。小学校からの継続した取り組みの成果があり、運動が好きな生徒が多く、それがこの結果に繋がっているのではないかと考えられる。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

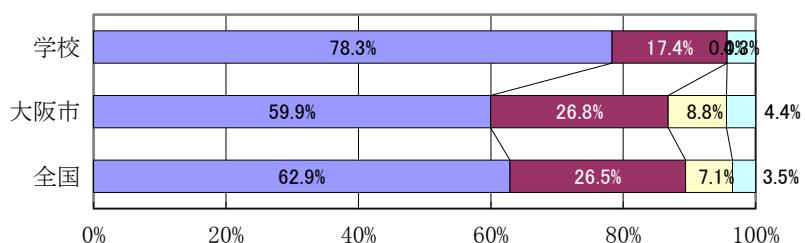
これまで体育の授業時間を少しでも長くとるために休み時間までに集合を完了させ、ウォーミングアップを行わせている。毎時間2、3分のことだが、それを1年間続けることにより、大きく変わってくるのではないかと考える。今後の取り組みとして、ウォーミングアップや補強運動など毎日行う運動の大切さをより理解させ、体力の向上につなげていく。

運動やスポーツについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------

1

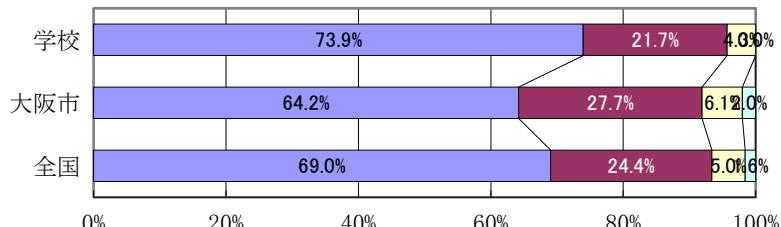
運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか



- 好き
- やや好き
- ややきらい
- きらい

3

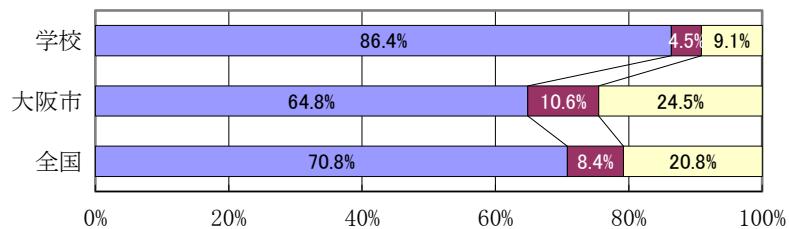
あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切なものですか。



- 大切
- やや大切
- あまり大切ではない
- 大切ではない

4

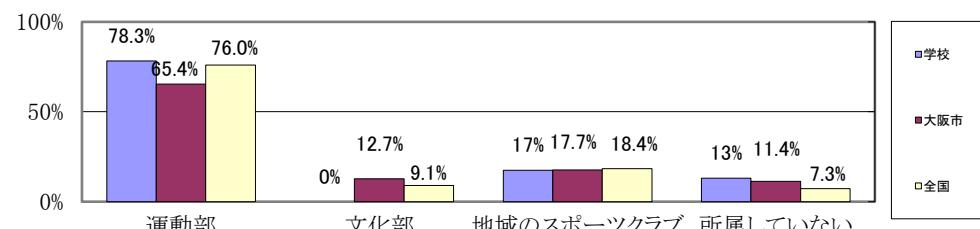
中学校を卒業した後、自主的に運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



- 思う
- 思わない
- 分からない

5

学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。



- 学校
- 大阪市
- 全国

成果と課題

運動やスポーツをすることが好きな生徒が95%を超えており、また、運動関係のクラブに所属している生徒も全国を上回っている。しかし、運動が苦手な生徒もいる現状もあり、いかにその生徒にも運動への関心を高めていくことができるかが課題である。

今後の取組

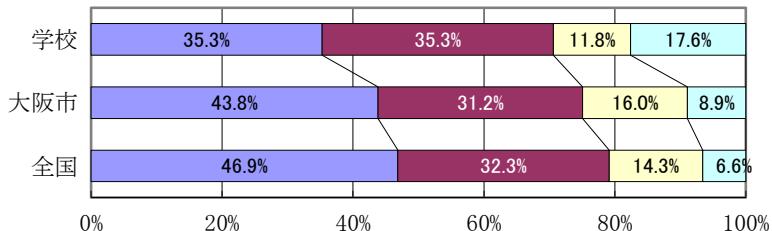
まずはその種目に興味を持つもらうことが必要であり、そのために、分かりやすく、かつ楽しい授業を行うことに取り組む。例えば、集団競技等において、動画を見せて全体を把握させ、自分はどう動けばいいのかを理解させることによって、自己の役割を果たすことができ、楽しいと思う生徒を増やしていく。

運動やスポーツについて（女子）

質問番号	質問事項
------	------

1

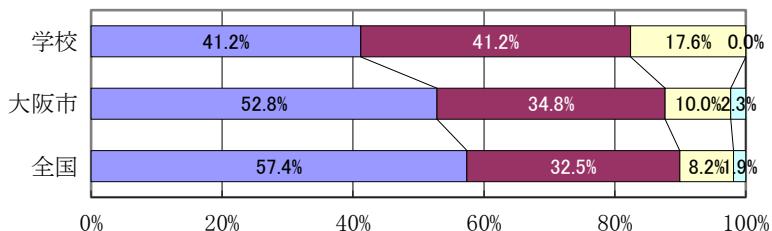
運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。



- 好き
- やや好き
- ややきらい
- きらい

3

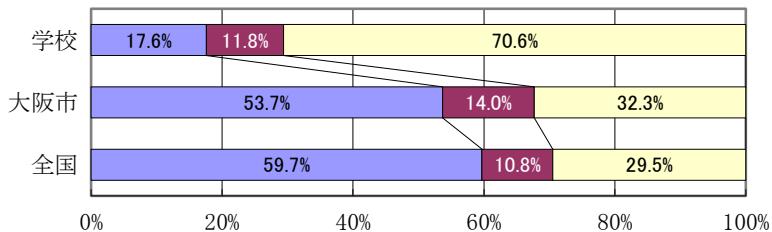
あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切なものですか。



- 大切
- やや大切
- あまり大切ではない
- 大切ではない

4

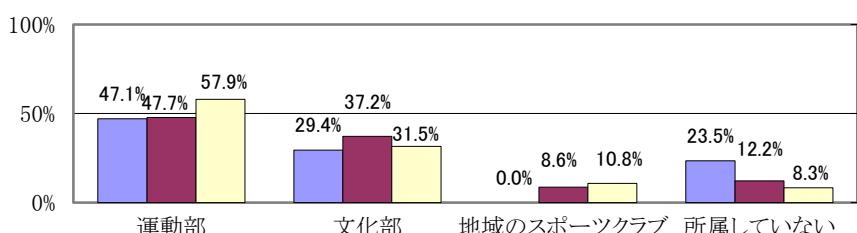
中学校を卒業した後、自主的に運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



- 思う
- 思わない
- 分からない

5

学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。



- 系列1
- 系列2
- 系列3

成果と課題

女子は男子に比べ、運動やスポーツをすることが好きな生徒はまだ少ない。また、運動部の入部率も低くなっている。いかに運動やスポーツを好きだと思い、積極的に運動を行えるようになるか、運動に対する意識の向上が課題である。

今後の取組

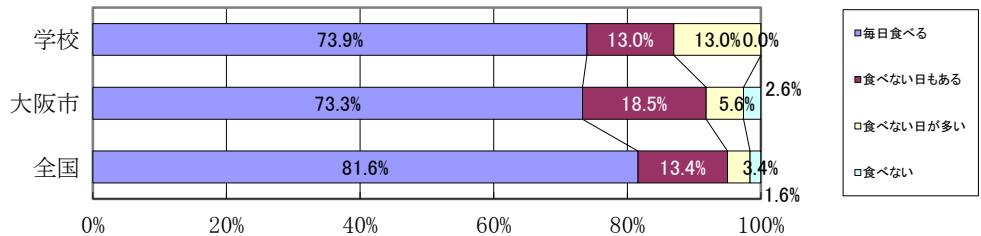
男子と同様にまず、その種目に興味を持たせる必要があると考える。運動やスポーツが好きではない生徒が多い現状に対して、競技の説明やコツなどをていねいに行い、理解を深めさせ、取り組ませていく。

ふだんの生活について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

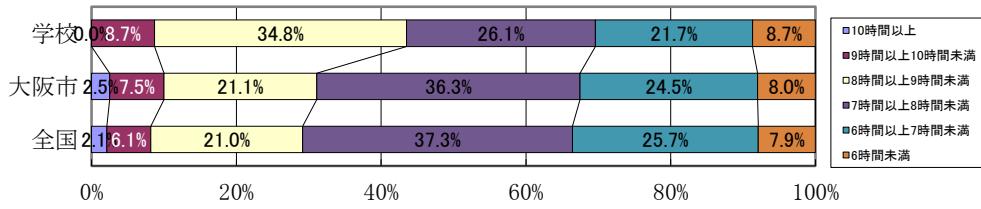
7

朝食は毎日食べますか
(学校が休みの日も含める)



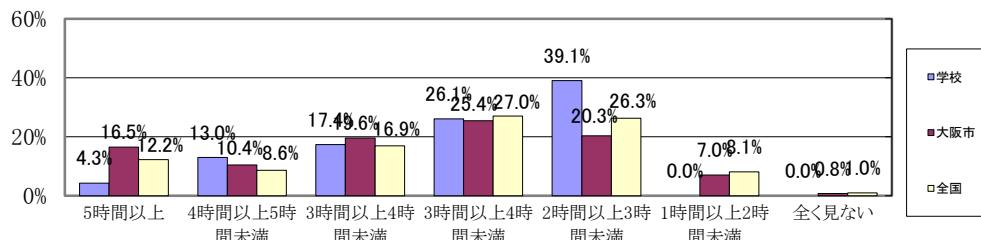
8

毎日どのくらい寝ていますか。



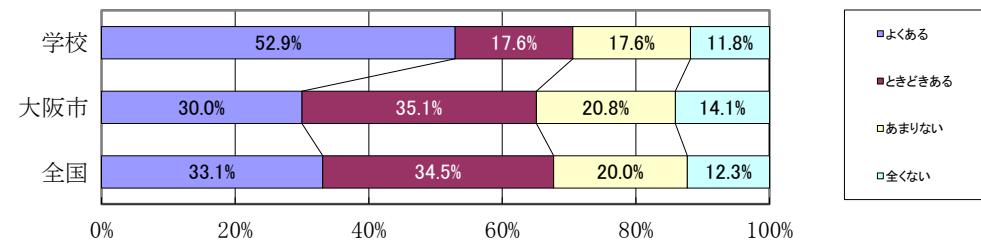
9

平日(月～金曜日)について聞きます。1日にどれくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



10

放課後や学校が休みの日に、運動部活動や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることがありますか。



成果と課題

朝食を毎日食べる生徒が昨年より8.5%増加し、改善された。
睡眠時間についても7時間以上取っている生徒が全国平均よりも多く概ね良好である。
テレビ、ゲーム、スマートフォン等に使う時間については、2時間から4時間と答えた割合が高く、睡眠時間を考慮すると家庭での学習時間が少ない原因がここにあると考えられる。
学校以外でもスポーツに親しむ時間が長く、運動が好きな生徒が多いと考えられる。

今後の取組

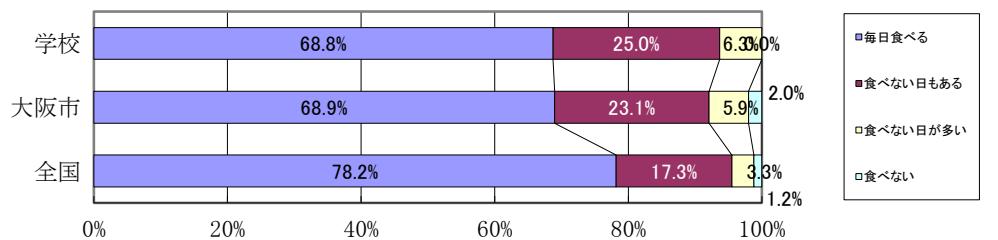
朝食をとること、睡眠時間を確保することの大切さを今後も指導していく。
テレビ、ゲーム、スマートフォン等に使う時間を減らし、家庭学習の習慣を確立していくことが大きな課題である。
生徒数が減少する中ではあるが、体育科の授業、運動部の活動を充実させ、生徒の運動の機会を保証し、体を動かすことの楽しさ、大切さを指導していく。

ふだんの生活について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

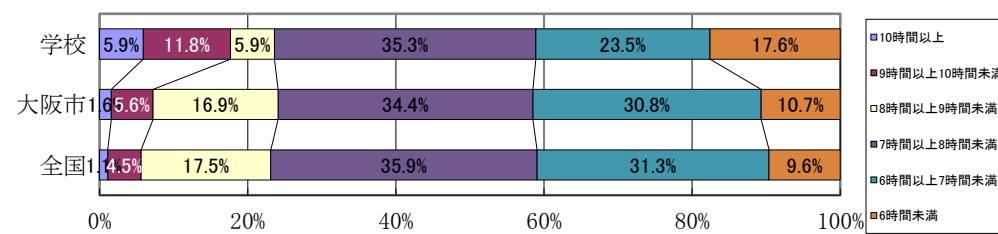
7

朝食は毎日食べますか
(学校が休みの日も含める)



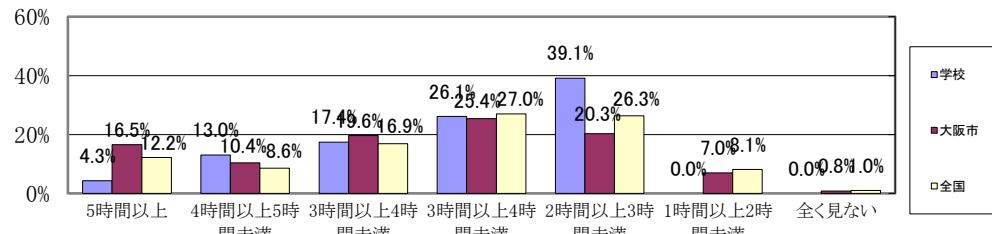
8

毎日どのくらい寝ていますか。



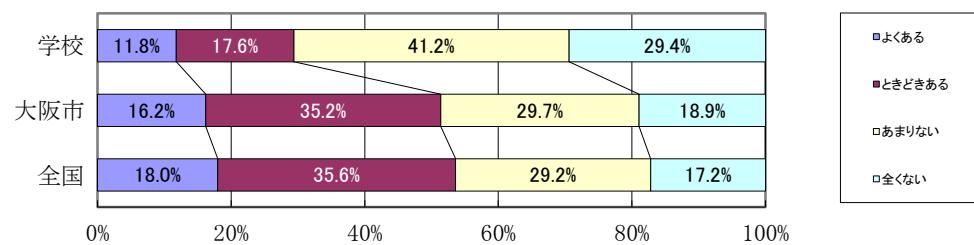
9

平日(月～金曜日)について聞きます。1日にどれくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



10

放課後や学校が休みの日に、運動部活動や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることがありますか。



成果と課題

朝食を毎日食べる生徒が昨年より18.8%増加し、改善された。
睡眠時間については、6時間未満の割合が高く、課題がある。
テレビ、ゲーム、スマートフォン等に使う時間については、2時間から4時間と答えた割合が高く、睡眠時間を考慮すると家庭での学習時間が少ない原因がここにあると考えられる。
学校以外でスポーツに親しむ時間が少なく、運動に親しむ気持ちを高めることに課題がある。

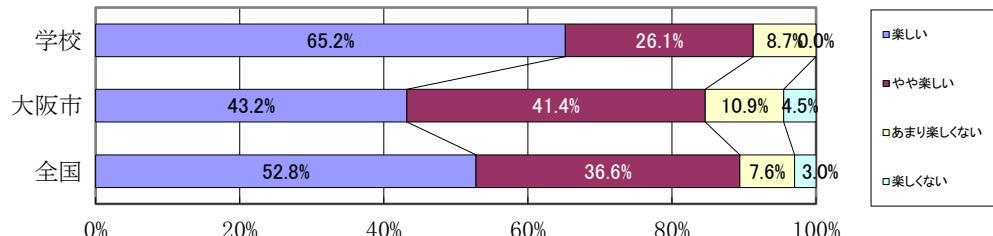
今後の取組

朝食をとること、睡眠時間を確保することの大切さを今後も指導していく。
テレビ、ゲーム、スマートフォン等に使う時間を減らし、家庭学習の習慣を確立していくことが大きな課題であると考える。
生徒数が減少する中ではあるが、体育科の授業、運動部の活動を充実させ、生徒の運動の機会を保証し、体を動かすことの楽しさ、大切さを指導していく。

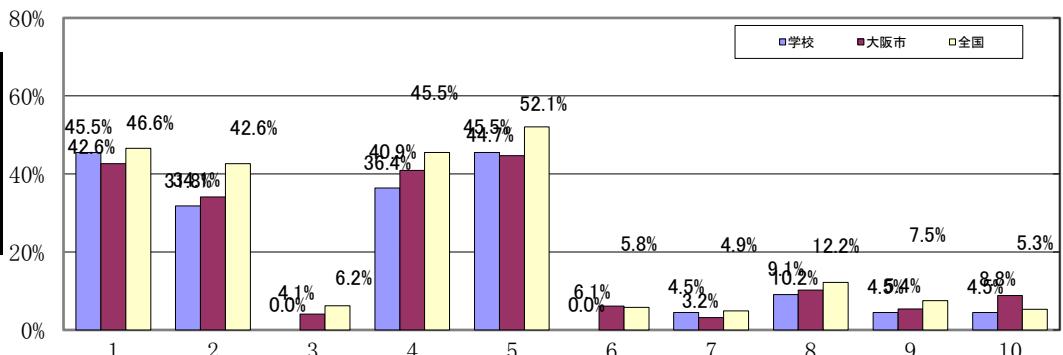
保健体育の授業について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

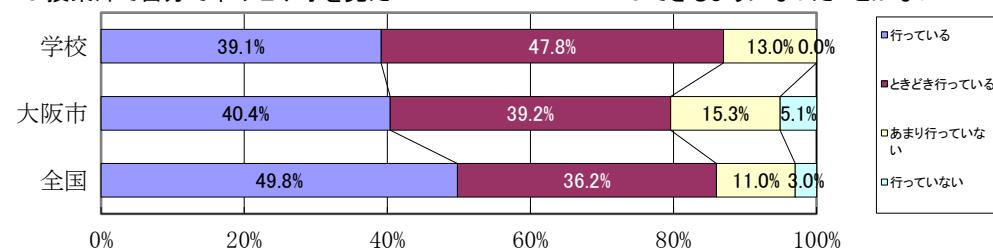
11
保健体育の授業は楽しいですか



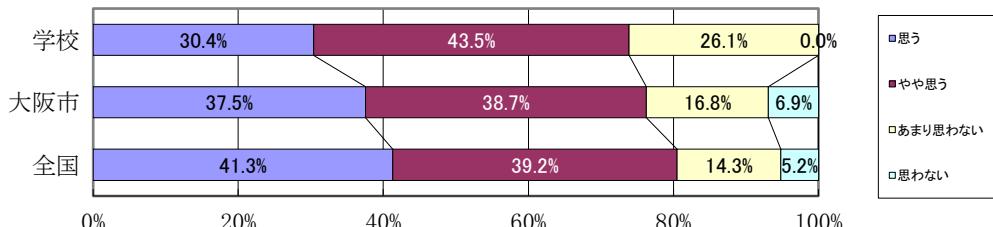
17
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



16
保健体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。



21
保健体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか。



成果と課題

保健体育の授業が楽しいと感じている生徒が全国平均を上回っている。これは、運動が好きな生徒が多く、関心を持って行っている結果だと考える。より関心を持ってもらえるよう授業改善に継続的に取り組む。

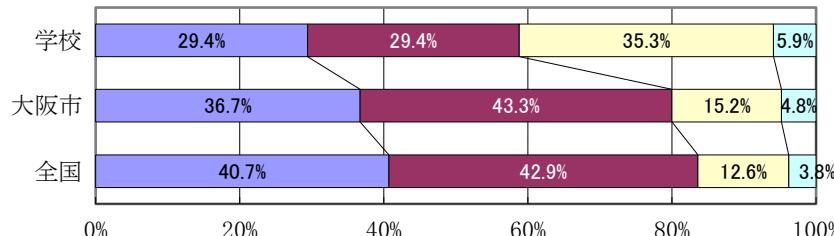
今後の取組

一人一人が楽しく、かつ分かりやすい授業を行えるよう、ルールやゲーム内容を工夫し、授業に親しみを持たせていく。

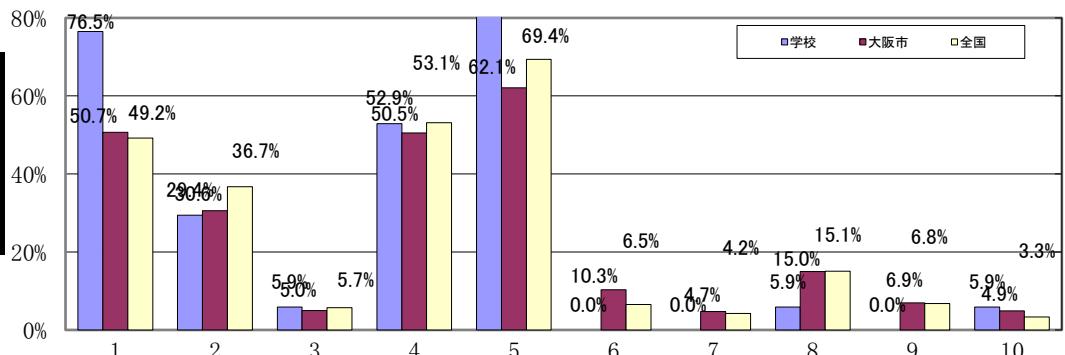
保健体育の授業について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

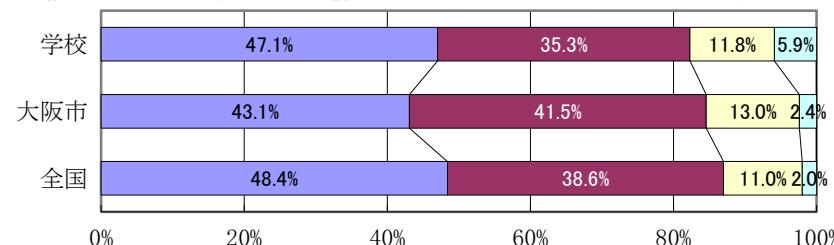
11
保健体育の授業は楽しいですか



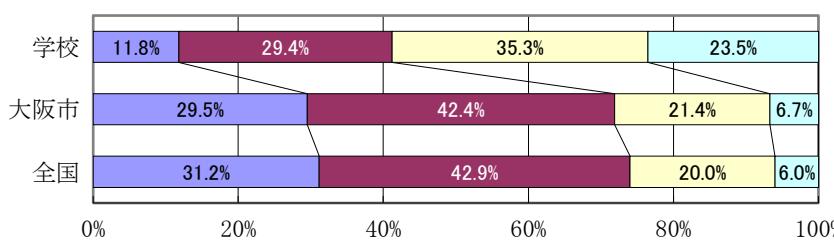
17
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



16
保健体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。



21
保健体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか。



成果と課題

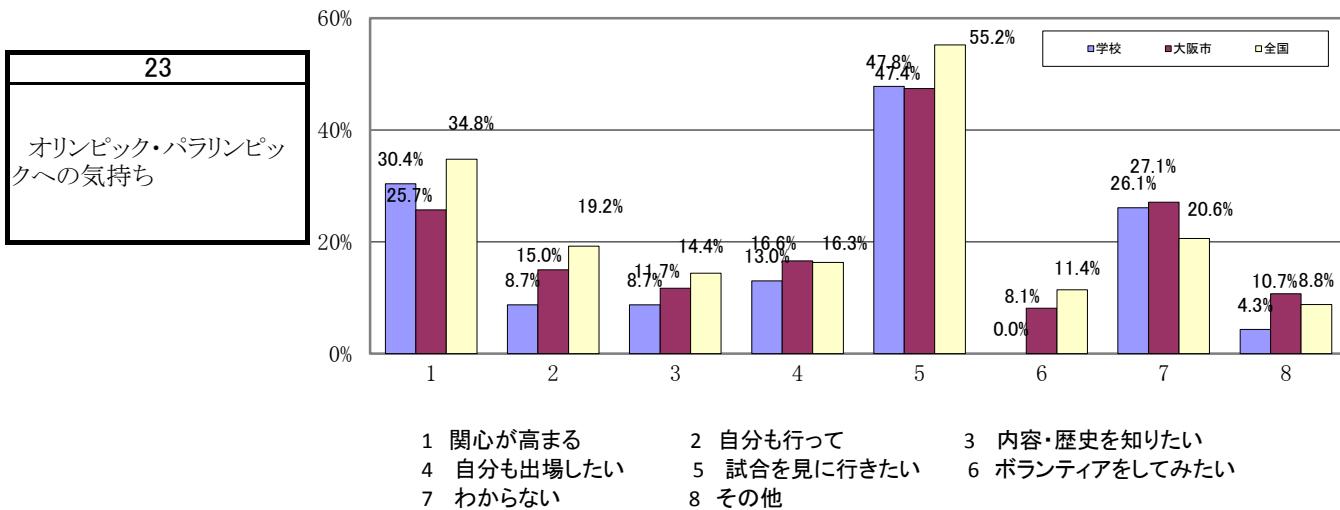
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか。という項目において、生徒に教えてもらったと回答した生徒が80%を超えており、毎時間の授業で、教師に教えてもらうだけでなく生徒同士で考え合う時間があり、協力している結果だと考える。今後はその活動に教師も入る機会を増やし、分かったと思える生徒を増やしていきたい。

今後の取組

生徒の理解を高めるためには、教師のどのような声かけが有効であるか場面ごとに考えていく。

その他（男子）

質問番号	質問事項
------	------



成果と課題

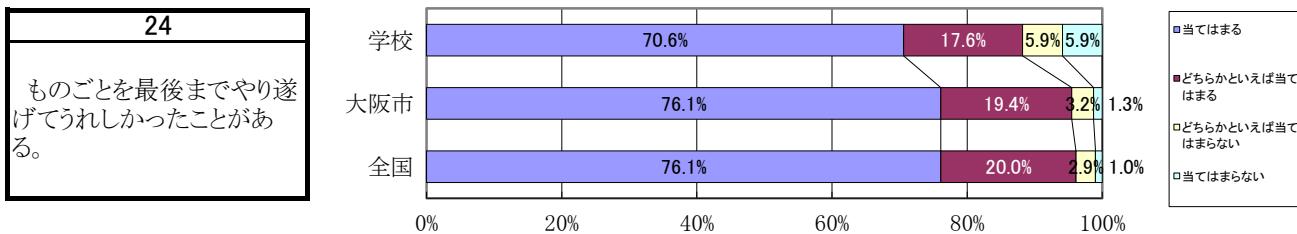
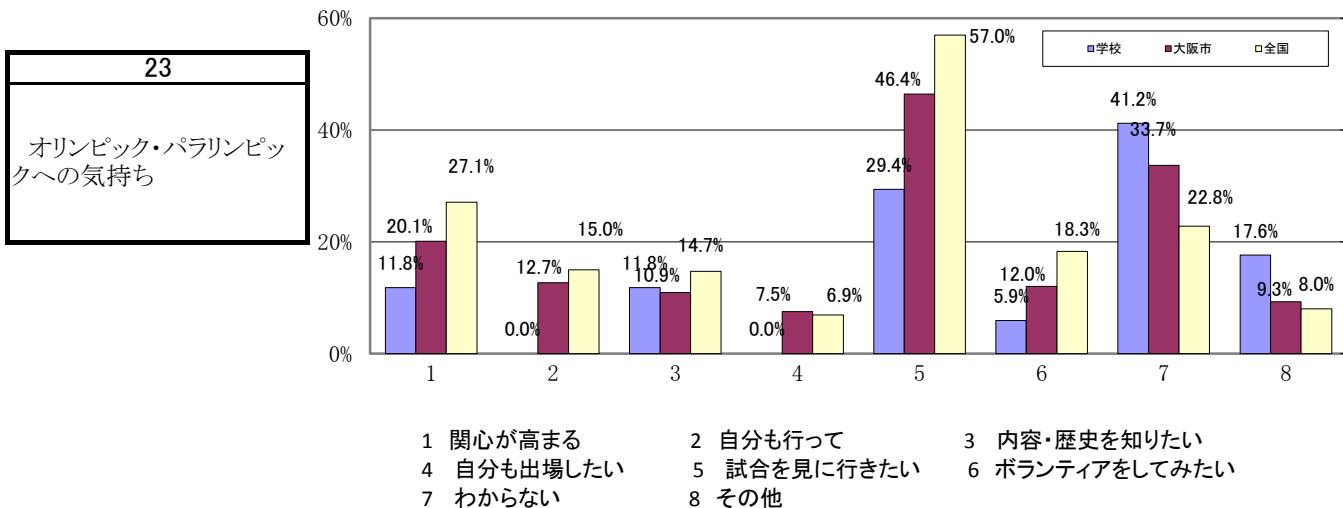
今年は東京オリンピックが開催されるので、オリンピック・パラリンピックへの関心は、高まっている。「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある。」という質問に対して「当てはまる」と答えた生徒は全国平均を上回っており、取り組みの中で、成功体験を持っている生徒が多いといえる。

今後の取組

東京オリンピック、パラリンピック開催を機会に関心が高まるよう、体育科を中心に取組んで行く。また、授業、学校行事等のあらゆる場面において、生徒が自主的に取組み、成果をあげ、成功体験を積み重ねられるよう、学校全体として、今後も生徒主体の取組を行って行く。

その他（女子）

質問番号	質問事項
------	------



成果と課題

オリンピック・パラリンピックへの関心は、まだ高くない。「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある。」という質問に対して「当てはまる」と答えた生徒は大阪市の平均を下回っており、様々な取り組みの中で生徒の成功体験や成就感を育成することが課題である。

今後の取組

東京オリンピック、パラリンピック開催を機会に関心が高まるよう、体育科を中心に取組んで行く。また、授業、学校行事等のあらゆる場面において、生徒が自主的に取組み、成果をあげ、成功体験を積み重ねられるよう、学校全体として、今後も生徒主体の取組を行って行く。